

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社クラレ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒100-8115 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル	
本票作成	部署名：技術本部 技術統括部				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	岡山県内での事業活動 ①事業内容・・・合成樹脂、合成繊維の製造 ②事業活動の規模・・・生産量：13.8万トン 工場数：4				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山事業所		岡山市南区海岸通1丁目2番1号	
	②	倉敷事業所（玉島）		倉敷市玉島乙島7471番地	
	③	くらしき研究センター		倉敷市酒津2045番地1	
	④	倉敷事業所（酒津）		倉敷市酒津1621番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	697,565 t CO ₂	733,418 t CO ₂	676,638 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	岡山事業所	612,011 t CO ₂
	②	倉敷事業所（玉島）	117,482 t CO ₂
	③	くらしき研究センター	2,983 t CO ₂
	④	倉敷事業所（酒津）	942 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 25 年度 ～ 平成 27 年度 (3 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.1 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・温室効果ガス排出量は基準年度（平成24年度）に対し+35,900 t CO₂（岡山事業所+38,000tCO₂、倉敷事業所玉島△1,500tCO₂）、+5.1%の増加となり、目標とした△1%/年（3年間で△3%）の削減は未達成となった。
 ・温室効果ガス削減の取り組みは計画通りに進んだが、岡山事業所の温室効果ガス排出量は基準年度に対して、生産量増加（生産量5.7%増）により+32,400tCO₂、発電所燃料の重油から石油コークスへのシフトにより+17,600tCO₂増加し、省エネ等により△12,000tCO₂を削減したが、38,000tCO₂の増加となった。

【推進体制】

事業所長をトップとする環境管理組織で環境改善に取り組んでおり、この中でGHG削減計画に関しては、CO₂削減専門部会が削減活動の企画・管理を行い、GHG削減活動を推進している。
また、外部コンサルを活用しての省エネ活動により、新たな省エネ案件の発掘・実行を行い、効果も上がっている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山事業所	<p>【平成26年度実施分】</p> <p>(1) 蒸留塔V-2Tフィード熱交増強による蒸気使用量削減 (2) 蒸留塔A-12T低圧蒸気からドレンのフラッシュ蒸気使用による蒸気使用量削減 (3) 排煙脱硫装置転化器スタートアップヒーター方式変更（重油バーナー → 電気ヒーター）による重油使用量削減 (4) 高効率ポンプ、ファン導入による電力使用量削減</p>
倉敷事業所	<p>(1) ボイラーのバイオマス燃料拡大(前年対比+10,000t) (2) 7号ボイラー空気比低減によるA重油使用量削減 (3) アキレス入口希釈水変更による蒸気、用水使用量削減</p>
岡山事業所	<p>【平成27年度以降計画分】</p> <p>(1) ビニロン502列ヒートポンプシステム導入による蒸気使用量削減 (2) クラフレックス600・700列脱水強化による蒸気使用量削減 (3) クラフレックス600列CDM両サイドカバー設置による放熱ロス削減 (4) ビニロン503列電力削減</p>
倉敷事業所	<p>(1) ボイラーへのバイオマス燃料拡大 (2) アキレス散水ポンプ容量変更による電力削減</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	岡山事業所で岡山県の『企業との協働の森づくり事業』に参画し、吉備中央町と森林保全協定を締結して従業員が森林整備を行い、CO ₂ 削減に取り組んでいる。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	岡山事業所、倉敷事業所で太陽光発電設備を導入し、運用を行っている。
その他	無	

【その他特記事項】

- ・毎週水曜日を「ノー残業デー」として、残業に伴う事務所照明・空調・OA機器の消費電力削減に取り組んでいる。
- ・岡山県のアースキーパーメンバーシップにほとんどの従業員が登録し、各人が目標を設定することで、GHG削減、省エネの啓蒙を行っている。